

会 議 録

会 議 名 (付属機関等名)	川西市廃棄物減量等推進審議会		
事 務 局 (担当課)	美化環境部 美化環境室 美化推進課		
開 催 日 時	平成28(2016)年2月10日(金) 10時00分～11時30分		
開 催 場 所	市役所4階 庁議室		
出 席 者	委 員	豊福 俊英、花田 真理子、横谷 弘務、羽鳥 優子、 大田 正、西谷 博美、森 豊、佐藤 恵美、数元 雅信	
	そ の 他		
	事 務 局	美化環境部長、美化環境室長、美化推進課長、美化推進課課長補 佐、美化推進課副主幹、	
傍聴の可否	可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由			
会 議 次 第	1. 開会 2. 議事 (1)川西市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況について (2)その他 3. その他		
会 議 結 果	別紙 審議経過のとおり		

審議経過

会長	<p>1. 開会</p> <p>それでは、みなさんお揃いのございますので、「平成27年度第1回川西市廃棄物減量等推進審議会」を開会いたします。</p> <p>みなさま本日はご多忙にもかかわらずお集まりいただきありがとうございます。</p> <p>最初に本日の委員の出席状況について、事務局から報告をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、ご報告申し上げます。委員10名中、河野委員からご欠席の連絡をいただいております。つきましては、会議開催要件である過半数の出席者をいただいておりますので、本日の審議会は成立しておりますことをご報告申し上げます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。それでは本審議会は成立しているということですので、早速議事を進めたいと思います。</p> <p>まず始めに、委員の変更がございますのでご紹介させていただきます。</p>
事務局	<p>まず委員の任期でございますが、2年前の平成25年10月より委員としてご就任いただいております。去年の10月が任期満了となりました。また引き続きご就任いただくということで皆さま了承を得ましたので、平成29年10月までの2年間に付きましても、何かとお忙しいとは存じますが、よろしく願い申し上げます。なお、辞令は直接お渡しするところ、簡単ではございますが机上に配付させていただきます。</p> <p>よろしく願います。</p>
会長	<p>それでは、本日の審議会の議事内容について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、本日の審議会の議事項目につきましてご説明させていただきます。</p> <p>昨年2月に開催致しました「平成26年度第1回川西市廃棄物減量等推進審議会」におきましてお伝えさせていただきましたが、前回と同様に今年度の取り組み状況などを委員の皆様方にご報告させていただきたいと思っております。</p> <p>その他といたしまして、「会議録の確認について」を行いたいと思っております。</p> <p>それでは資料の確認をさせていただきます。お手元の資料をご確認ください。</p> <p>資料1 「次第書」</p> <p>資料2 「会議公開運用要綱」と「会議公開に係る傍聴要領」</p> <p>資料3 「川西市のごみの排出量」</p> <p>資料4 「家庭ごみ量速報」</p> <p>資料5 「答申書」検討施策1～4</p> <p>見出しが新たなゴミ減量施策とございます。</p>

	<p>資料6 「雑がみキャンペーン 報告書」</p> <p>資料7-1 7-2 「夏休み親子で国崎クリーンセンターバスツアー報告書」</p> <p>資料8 平成26年度「キッズ『り・ぼ・ん』」 報告書</p> <p>資料9 「平成27年度出前講座実績」</p> <p>資料10 「子ども向けごみ学習会（平成27年度）実績一覧」</p> <p>資料11 大型ごみ有料化に伴う説明会資料「地域説明会開催結果集計表」</p> <p>資料12 「委員名簿」</p> <p>「R（あ〜る）かわにし」3月1日号 10月1日号</p> <p>ごみ減量化ガイドブック保存版</p> <p>以上でございますが、ご確認いただけますでしょうか。なお、本日の会議につきましては、12時頃終了を考えております。以上でございます。</p>
会長	<p>よろしいでしょうか。まず始めに、事務局から事務連絡があるとのことですのでよろしくお祈いします。</p>
事務局	<p>それでは、始めに資料2についてご説明させていただきます。</p> <p>本審議会については、会議公開があります。会議の終了後、1カ月以内に会議録を作成し審議会に承認をいただき、公開することとなっております。このため事務局で会議の録音と若干の写真撮影をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお祈いいたします。</p> <p>また、併せて資料2を二枚めくってください。本審議会の公開にかかわる傍聴についての資料がございます。傍聴が要領のとおり定められておりますので、傍聴の方が来られましたら、このとおりに対応をさせていただきますのでよろしくお祈いいたします。以上でございます。</p>
会長	<p>今日は傍聴はおられませんね。</p>
事務局	<p>はい。現在はいらっしゃいません。</p>
会長	<p>では、議事（1）「川西市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは資料に従いまして、ご説明をさせていただきます。</p> <p>まず、『川西市のごみの排出量』についてご説明させていただきます。資料3をご覧ください。</p> <p>『総ごみ排出量と一人一日あたりのごみ排出量の推移』についてでございますが、平成21年度から24年度までは、ほぼ横ばいの状況が続いておりましたが、平成25年度は総排出量、一人一日あたりの排出量が減少となりました。</p> <p>26年度についても更に減少し、総排出量については498t減少の53、224</p>

tに、一人一日あたりの排出量は8 g減少の908 gとなりました。

24年度までは横ばいであったごみの排出量が、このように少しずつではありますが減少しているということは、間違いなく啓発の効果が出てきたのかなと考えております。目標のマイナス100 gが達成できますように、これからも「分別」と「減量」の啓発を進めていきたいと考えております。

次にリサイクル率でございます。前年度から0.3%減少しております。裏面の再生資源集団回収につきましては、団体数は2団体増えていますが、回収量は年々減ってきております。平成23年度に実施しました家庭系ごみの「組成分析調査」では、燃やすごみの中に紙類は26%で、そのうち6割以上がお菓子の箱や段ボールなど、リサイクル可能な紙類が含まれていたと報告がございました。この紙類をきちんと分別することにより、リサイクル率が上昇します。この内容については、後ほど「雑がみキャンペーン」でご報告させていただきたいと思っております。

次に資料4をご覧ください。平成27年度12月までの家庭ごみ量の速報になります。表を見ていただきますと、5月、7月以外全て1人1日あたりの排出量は増えております。昨年度と今年の12月までの排出量の合計では、27年度が1,199,860 kgの増となっております。

種別ごとに見ますと、大型ごみと燃やさないごみが増えており、これは3枚目の資料を見ていただきますとお分かりになると思っておりますが、大型ごみと燃やさないごみが増えており、それ以外は概ね昨年並みとなっております。特に大型ごみに関しましては1,009 t増えており、これは、今年の5月からスタートする大型ごみ有料化に伴い無料のうちに出す、という駆け込み排出が原因ではないかと考えております。

それでは、次にこの審議会で審議し答申いただきました、検討施策の取り組み実績につきましてご説明させていただきます。答申の検討施策につきましては資料5をご覧ください。

それでは検討施策1について、「1. 啓発ツールの作成・活用」についてご説明させていただきます。資料6をご覧ください。先ほども申し上げましたが、リサイクル可能な紙類が燃やすごみとして出されています。この紙類を分別して出していただくよう「雑がみキャンペーン」と称し、再生資源集団回収の登録団体へキャンペーンの依頼をいたしました。雑がみについては、「こういった紙も紙ごみなんだ」とわかっていたように、市民の方に分かりやすいチラシを作成し、今まで燃やすごみとして出していた雑がみを、集団回収で出していただくようご案内いたしました。昨年10月から12月の報告になりますが、新聞とダンボールの収集量が減収している中で、雑がみは前年比117.3%と増加しており、今回のキャンペーンの効果が立証されたと考えております。今後は自治会等を通してより多くご案内していきたいと考えています。

次に「Rかわにし」をご覧ください。これにつきましては、3月1日号と10月1日号を発行しました。10月1日号につきましては、チャレンジモニターOGのお三方に編集委員としてご協力をいただき、大型ごみの有料化について特集を組みました。この「Rかわにし」については、毎回「読みやすかった」「楽しい誌面でよくわかった」などの声をいただいております。

会長	<p>次に「ごみ減量ガイドブック」をご覧ください。これにつきましては、1市3町が編集し猪名川上流広域ごみ処理施設組合が発行したものでございます。カラーでわかりやすい減量方法を紹介しており、先月の1月末に全戸配布をしたものでございます。以上が検討施策1のご報告でございます。</p> <p>初めての方もおられるので、確認のために資料5の検討施策の項目のみ読んでもらえますか。</p>
事務局	<p>検討施策1 啓発ツールの作成・活用 検討施策2 啓発促進システムの構築 検討施策3 大型ごみの有料化 検討施策4 ごみ袋の色指定の導入 でございます</p> <p>続いて検討施策2啓発促進システムの構築についてご説明いたします。 資料7-1、7-2をご覧ください。 資料7-1からでございます。「夏休み親子でバスツアー」と称しまして「ごみダイエットクッキング」と「保冷材でつくるルームフレグランス」を開催いたしました。夏休みに入ってから親子の講座ということで、二講座ともに多数のご応募がございました。</p> <p>「ごみダイエットクッキング」におきましては、当審議会委員の佐藤委員に講師をお願いし、野菜の皮まで使い、ごみを濡らさずに捨てるなど、ごみの減量について、親子で美味しく学んでいただきました。また、「ルームフレグランス」については、昨年度の「キッズ『り・ぼ・ん』」のワークショップで、「ルームフレグランス」作りを行いましたが大変好評であったため、今回は国崎クリーンセンターの見学を兼ねて親子で参加していただきました。昨年度も夏休みにバスツアーを企画しましたが、国崎クリーンセンターを知らない方もたくさんおられ、今後もイベントを兼ねてクリーンセンターを見学していただき、減量について考えていただけたらと考えております。</p> <p>次に資料8をご覧ください。26年度開催の報告になりますが、昨年3月に「キッズ『り・ぼ・ん』」を開催いたしました。例年国崎クリーンセンターの「ゆめほたる」で行なうファミリーフリーマーケットの一角を使用させていただいておりましたが、スペースが手狭になってきたことや、南部地区での開催を要望する声に応え、川西市役所での開催となりました。また、今回は同じ部である衛生業務と環境創造課もワークショップを出し、美化環境部一丸となって「キッズ『り・ぼ・ん』」を盛り上げました。</p> <p>市役所1階においては、ワークショップや「りぼんショップ」を、屋外においては、子どもたちに人気のある「クリンジャー」と一緒にごみ収集車へペットボトルの投入体験や、ペットしつけ教室やパネル展示など、参加予定数100名を上回る140名以上の子どもたちが参加し、ごみの分別や減量について楽しく体験してもらいました。</p> <p>今年度につきましては、場所を移しまして総合体育館において、3月19日に開催</p>

いたします。

次に「出前講座」と「子ども向けごみ学習会」の27年度の実績報告でございます。資料9と資料10をご覧ください。資料9「出前講座」、「子ども向けごみ学習会」とも、職員が出掛けていき、分別やりサイクルの説明をお話しております。毎回アンケートを実施しており、受講していただいた方たちには「講座を聞いてよかった」というお声をいただいておりますが、もっと多くの市民の方に受講していただけるよう、啓発に取り組んでまいります。以上が検討施策2啓発促進システムの構築についてのご報告でございます。

続きまして、検討施策3大型ごみの有料化についてご説明いたします。資料11をご覧ください。当審議会で「大型ごみ有料化の導入の検討を進めるべきである」という答申をいただいております。そして昨年6月の市議会で大型ごみ有料化の承認をいただき、今年5月から有料化を開始いたします。それに伴い昨年9月より大型ごみ有料化地域説明会を実施しています。

説明会については、依頼のあった団体に対して説明会に伺い、1月末現在で101回、参加人数は4,552人を数えております。この説明会では大型ごみの有料化についての説明だけではなく、ごみ減量について、よく間違えて出されるごみの分別、プラスチック製容器包装と紙ごみについて、実物ごみを用いた説明も併せて開催しております。以上が検討施策3の大型ごみの有料化についての説明でございます。

最後に検討施策4ごみ袋の色指定についてのご説明を申し上げます。ごみ袋についてはさらなる分別の推進のため、黒または青色のビニール袋から透明・半透明の袋に変えていただくよう説明会などでお願い、広報をしています。説明会では、特に反対する声もなく、地域によっては「大型ごみと同時期にはいかがでしょうか」などのご意見もいただいております。こういったことから、袋の透明・半透明化につきましては、28年度中には実施したいと考えております。

また、ペットボトルについては、説明会において回収ネットの説明もさせていただいております。これは、搬入先である国崎クリーンセンターのペットボトルの搬入基準は袋に入れないこととなっているため、袋に入ったペットボトルは作業員が収集時に袋を一つ一つ破って積み込み、破った袋は作業員が持ち帰っているため、作業効率、袋の再利用のため、分別して、袋に入れずそのままネットに入れていただくよう、回収ネットの無料貸出しの案内もしております。

この回収ネットについては、以前から「Rあ〜る かわにし」でも紹介していましたが、今回の説明会で声をかけさせていただきましたところ、現在200カ所を超えるステーションでペットボトル回収ネットをご利用いただいております。

以上で報告を終わらせていただきます。

〈質疑応答〉

ありがとうございました。

袋の透明・半透明化について28年度中に実施とのお話がありましたが、市民の方へのPRはしておられますか。

会長

事務局	<p>3月議会がもうすぐ始まるのですが、「来年度川西市ではこんなことをやります」という市長の施政方針の中で、「袋の透明・半透明化を進めてまいります」と述べていただくよう提起しております。さきほど28年度中に実施していきたいと申しましたが、市長の施政方針を出す時期に向けて意思決定中ですので、まだ時期ははっきり申し上げられませんが、来年度中には広報等を通じて、来年度の後半くらいに黒い袋は取りませんよ、とPRしていく予定です。</p>
会長	<p>それでは、委員の方ご質問をお願いいたします。</p>
副会長	<p>ご報告ありがとうございました。着実にごみが減っているということで、啓発がとてもよろしいのではないかと思います。Rかわにしですとか、ごみダイエットなどもわかりやすく楽しい広報誌ですが、Rかわにしの漫画はどなたが描いてらっしゃるんでしょうか。とてもおもしろくてわかりやすいので、それをまず、教えていただきたいと思います。Rかわにしの31号の使用済み小型家電の回収を3月31日までという風には書いてありますが、3月31日のあと4月以降はどうなるのかを教えてくださいたいです。それから3番目は夏休みの親子企画についてです。佐藤委員もお世話になったというご報告がありましたが、申し込みがかなりあったのではないかと思います。国崎の見学との関係もありますから、センターの受け入れも大変かと思いますが、回数を増やして来年度以降されてはどうかと思いますが、どのようにお考えになっているのかというのが3番目です。4番目は、袋の透明・半透明化の話がありましたが、このことについてです。大型ごみの有料化を進めるというのは、かなり踏み込んだ施策と思うのですが、それと同時にごみの指定袋制を導入し、その指定袋を透明・半透明にすればよいわけですから、その指定袋制にするという方向に向かった方がいいのではないかと思います。どうお考えになっているのか、というのが4番目です。最後ですが、回収ネットのお話がありました。袋に入れないで出すと、洗って出す、キャップやラベルを取って分別して出す、ということが進むと思うんです。東京23区では折り畳み式のコンテナを収集の日に出して、そこに空容器を直接入れるようになっています。そういうシステムなので、かん、びん、ペットボトルはきれいに洗って出すことが基本になりますし、違ったものが混ざることにもまずないんです。だから、ネットではなくコンテナみたいなものも良いのではないかと思います。以上、5点についていかがでしょうか。</p>
事務局	<p>Rかわにしの漫画は大変好評いただいております。描いていただいているのはチャレンジモニターのOGさんです。市民の方で、編集委員として参加していただいて、漫画が得意な方でいろいろ考えていただいて作っていただいております。</p> <p>小型家電ですが、3月で実証実験は終わらせていただいたんですが、それから検討に入りまして、去年の10月から行政センターに専用のボックスを置いています。パソコンは除きますが、拠点での回収を実施しております。また、リネットジャパンと提携をしてパソコンの回収をしております。</p> <p>クッキングのバスツアーについてですが、予算等の関係もありまして、増やせるよう</p>

であれば増やしたいのですが、バス代も高いので考えさせていただきたいと思います。透明化に伴う指定袋制についてですが、有料化説明会の中で袋の透明化について話をした時に、市民の方から指定袋になるのかとの質問を受けました。指定袋＝有料化ではないんですが、市民の方にとっては指定袋＝有料化という認識をされる方が多いです。大型ごみの有料化の後、燃やすごみも有料化か、というご意見があるのも事実です。大型ごみの有料化でどれくらい減量が進むかということを検証した結果、次の手段として指定袋または有料化を検討しなければいけないかな、と考えております。まずは、大型ごみの有料化を優先させていただいて、検証したい。現在は、指定袋＝有料化を始める時期ではないのかな、と考えています。

次に回収ネットでございますが、折り畳み式のコンテナを関東では使われていることですが、川西市では、びんの回収の委託業者が回収日前日にコンテナを設置して、びんの回収ののちにコンテナを回収するという方法で使用しています。以前行ったアンケートにおいてコンテナを片づける場所がないのでその都度配布してほしい、との意見もあり、現在の方法で回収しています。そういったこともあり、ペットボトルは、軽く持ち運びも簡単にでき市民の方にも取り扱いやすい回収ネットの貸し出しという方法でやっていこうと考えています。

副会長

バス代が高いという話がありましたが、バスを購入してはいかがでしょうか？それから有料化とごみ袋の話ですが、指定袋になると袋を購入しなければならないということでしょうか。かなり、意識するきっかけになると思うのです。ほかの市の審議会で男性の市民委員さんが転勤で関東へ行ったときに、初めて指定袋制を経験したらごみのことをとても意識するようになったのでその市でも指定袋を導入してはどうか、とおっしゃっていました。指定袋の導入は「意識する、啓発する」という意味合いが大きいと思います。指定袋1枚10円くらいのコストですから、それで収集処理費用が賄えるわけではないということも周知されてはいかがでしょうか。

会長

年一回ですので、各委員さん一言ずつどうぞ。

委員

夏休みの親子バスツアー申し込みが多いですね。申し込み希望者に応えていけない実施状況ですね。予算の関係もあると思いますが、子どもへのクリーンセンターでの啓発は大きな影響があると思うので来年度以降も長期的に続けていただきたい、という意見として申し上げます。また、自治会が費用負担をしてコンテナを使用しており大変好評ですが、私たちの自治会で用意している折り畳み式のコンテナは1個1万4000～5000円かかると聞いており、費用がかかるので有志で実施しています。将来的には予算化できれば町の美化が推進すると思います。施策1から4まで、大変ご苦労さまでございます。大きな成果が出ているとご報告を聞きまして感じております。以上です。

委員

ごみの回収場所は、どうやって決まっているのですか。自治会で決めているのか、市で決めているのか教えてください。ごみ収集場所前の道路が一方通行なのでびんのコ

	<p>ンテナを3つ置くと道路いっぱいになっています。道幅が狭いので生ごみの日にはネットを張れません。前のステーションではカラス対策のためにネットをかけて、自治会で順番に掃除をしていました。今のステーションでは、朝に掃除をできない人は夕方の掃除になるのですが、その間シートを放置しておく場所がないため収集車が来る直前にごみを出しています。そのあたりを整理していただきたいです。</p>
事務局	<p>ごみステーションについてですが、場所を決めるのはごみを出される方々で決めていただいたものを届けていただいて、車の運行ができる場所であればその場所をステーションとして収集しています。自治会や市が決められているものではありません。また、道が狭くてネットやシートを使えない、ということですが、収集した後通行の妨げにならないようにネットやシートを道路の端に片づける取り組みを始めたところですので、もしできていないことがあればご連絡いただければ改善していきます。ネットについてはカラス除けネットも無料貸し出ししていく施策を考えておりますので、ご利用いただければと思います。</p>
会長	<p>それでは委員お願いします。</p>
委員	<p>ごみとは直接関係ありませんが、環境関係の委員をさせてもらっていますので、ネコの問題があります。1匹のネコが年間30匹くらいになるのです。また、カラスが50羽くれば1本の柿の木の実が30分ほどでなくなります。また、そのカラスのふんについても問題になっています。関東ではハクビシンです。ハクビシンはウィルスを持っていますので下手に手を出せません。けやき坂は猪が夜中に徘徊している。野生動物の問題がいろいろとあります。</p>
会長	<p>それでは委員お願いします。</p>
委員	<p>生ごみについて、家族が多いので、スーパーの袋入れて大きな袋にまとめて出しているのですが、それはできなくなりますか。</p>
事務局	<p>透明・半透明のごみ袋についてですが、袋の中に新聞を入れて読める程度の透明度でお願いしたいと考えております。その透明度であれば、スーパーのレジ袋でも使用していただけるようにと考えております。詳細はこれから検討いたします。</p>
副会長	<p>見せたくないごみは新聞に包んだりして半透明の袋に入れる、というのであれば、黒い袋を使うよりは意識も変わりますよね。そういうことでいいのですよね。</p>
事務局	<p>そうなっていくと考えています。</p>
会長	<p>Rかわにしの3月1日号のイラストであるように、中身が見えるのは抵抗があるという意見について、透明の袋の中に一部でも見えない袋に入れて良いかどうかというこ</p>

	とだと思えます。私は尼崎市にいますが、プライバシーに関するものは中の見えない袋に入れていいよ、となっています。透明とはどの程度までいうのか、中身が見えたら気を付けるとか、中身が見えたらいやだという意見とかあると思うのですが・・・
事務局	プライバシーに関わるごみは見えない袋に入れていただいた後、透明・半透明の袋に入れたらいい、とする予定です。
委員	堺市にいるとき、行政から勤め先の百貨店にレジ袋を半透明にしてくれないかという申し入れがありました。売る側にとっては、レジ袋を透明にすると買ったものが外から見えるとお客様から怒られるのでお断りしたことがあります。ごみ袋の色指定について導入の見込みとのお話がありましたが、副会長からあった指定袋制とはどう違うのですか。
事務局	指定袋ですと、市が決めた袋を買ってください、ということになります。いま、我々が考えているのは透明・半透明であればレジ袋でも使えるというものです。指定袋になると市が販売している物しか使えないということになります。
委員	近隣の池田市とか、指定袋制の自治体はありますか。
会長	尼崎市、豊中市、などは指定袋です。たとえば、尼崎市ならば10リットル、20リットル、30リットルの袋を売っています。
委員	大きさと色が指定なのですね。買う場所は？
会長	袋に尼崎市、豊中市と書いてあります。袋代にはごみの有料化のものも含まれています。市民の方の中には、ごみ袋を指定することでごみの有料化と思われる方もいらっしゃると思います。
委員	ごみの有料化については、まだ大型ごみの有料化が始まったばかりですし、何も決まっていない段階ですよ。
会長	いきなり袋だけ指定というのは難しいと思うのです。
委員	袋指定とすると、普通のごみ袋よりも単価が高くなるのですか。
事務局	たとえば、神戸市であれば、市販の袋と同じような袋を作って作製費の値段で売っています。また、作製費のほかにごみ処理費を上乗せして売っている市もあります。
委員	伊丹市はまだ指定袋ではないです。近隣では色指定と指定袋のどちらが多いですか。

事務局	北摂地域も含めると色指定の方が多いです。
委員	尼崎市や豊中市など指定袋を導入されたところに関しまして、当初から指定袋を導入したのか、初めは色指定を導入し、その後指定袋を導入されたのかわかれば教えてください。
会長	尼崎市は初めから、処理費用を上乗せした指定袋の導入でした。
委員	ごみ袋の色指定のやり方もいろんな形があると思います。まず、市民の方に少しでも溶け込むようにまず色指定をし、何年かたって問題があれば指定袋に変えていくというやりの方が、市民の方々にご納得頂けるのではないかな、と思います。
会長	なにか、事務局よろしいですか。
事務局	川西の特徴といますか、いままでどんな袋でもいいよ、たとえば黒でも、紙袋でも、ダンボールでも収集します、というやり方をしていました。近隣を見ますとほとんどの市では色指定、袋指定が導入されています。川西市だけ遅れている状況です。猪名川町でも透明・半透明袋を進めています、プラごみであればプライバシーの問題も少ないので透明袋にする、とごみの種類で袋を指定しているところもあります。川西市と芦屋市は遅れていましたが、芦屋市は燃やさないごみを透明袋にするというように段階的に始める市もあります。川西市では、プラスチックから始めようかとも検討しましたが、同じ始めるならすべてのごみを対象にしようと考えております。近隣市がほとんど導入している実態があるので、積極的に進めております。
会長	それでは、委員お願いします。
委員	夏休みの親子クッキングを講師しましたが、すごく好評だったということでとてもうれしく思っています。予算の事もあると思いますが、多くの方に来ていただいてエコクッキングを進めていきたいと思っております。国崎クリーンセンターを見学されて、ごみの事を学んで、クッキングをしてという学習会でしたので、国崎へ行くことにも意味があると思うのですが、エコクッキングだけ中央公民館の調理室であれば低予算で参加しやすいのではないかと思いますので提案させていただきます。 先月、けやき坂公民館でのごみ出前講座に参加させていただいたのですが、その時にクイズ形式で「これはなにごみになるでしょう」というものがありました。知っているようでも100%の正解は出ませんでした。他の参加者もこういう学習会で実物を見て学ぶという機会があるというのは必要だとおっしゃっていましたので、そういう機会を増やしてほしいなと思います。そのためには参加しやすい場所での勉強会などをもっと増やしていただければ参加者が増えるのではないのでしょうか。 けやき坂のごみ収集の方が、いつもほんとうにきれいに最後まで取ってくださり、間違ってお出されたものには正しい出し方のシールを貼って次に出せる日を書いて置いて

	<p>おいてくださるので、とてもありがたいと思っています。挨拶もきちんとしてください。気持ちよく、けやき坂の収集に来ていただいている方はとても良い方ばかりなのでご報告させていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。それではお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>国崎クリーンセンターを運営しております猪名川上流広域ごみ処理施設組合から来させていただきました。夏休みのバスツアーが大変好評だということで、国崎クリーンセンターではウェルカムですので、どんどん来ていただきたい。ただ、交通の便が大変悪いと、これはわれわれの議会でも同じようなご意見をいただいております、もし、川西市さんの方でバスをチャーターしていただけるのであれば大変ありがたい事です。バスが使えなくても自家用車で来られる方を対象にイベントのみを開催していただくという方法もあるのかな、と考えております。来ていただきましたらクリーンセンターの事を知っていただくことになりまして、また、啓発室の方ではリサイクルやリユースなどごみ問題の展示をしておりますので、考えていただける場にもなります。また、日本一の里山と言われている場所にある焼却施設はここだけだと言われており、環境問題にも力を入れておりますので、来ていただくことによっていろんなことを考えていただくことのできる一つのきっかけになるのではないかと考えております。</p> <p>機会があればどんどん来ていただけるようないろんなイベントを企画していただければありがたいな、と考えております。</p> <p>ごみ袋の透明化の件ですが、処理する側としましては、中が見えない袋を処理するというのは非常に怖いので、一つ間違えば大きな事故につながりますので、ぜひとも中が見える袋へしていただけるよう希望しておりますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。まだ時間がありますが、なにかございせんか。</p> <p>尼崎市ですと、軽トラでなんでも回収しますという車が回っています。古物商とかいろんな業者があるのですが、そのなかからいる物だけ取って、残りは不法投棄しているようですが、そのような問題は川西市ではありませんか。</p>
<p>事務局</p>	<p>直接聞いたわけではないですが、引き取りますというようなチラシが入っていたと聞いたことはあります。廃棄物の処理法上はお金を払って買うことに関しては廃棄物の処理法上は問題ないですが、それを廃棄してくれと頼まれて軽トラで来た方がお金と荷物をもらおうと廃棄物処理業の許可がないと違反となりますので、警察にも通報できると考えております。ただ、実態がなかなかつかめないということもあり、市民の方から電話をいただくことで警察と協力しながら対応していかなければいけないと考えています。</p> <p>お金のやり取りがあるのかどうかは把握できていませんが、軽トラで回っているという実態は把握しております。</p>

会長	回収したものをきちんと処理してくれたら問題ないんですが、不法投棄されたものが問題になったことはないですか。
事務局	いまのところはそういった問題はないです。
会長	大型ごみが有料化になった時に出てくるかもしれないですね。 着々と目標の減量化へ向かって、一時横ばいの時もありますけど、みなさんのおかげで減量化がうまくすすんでいるようですね。 他にはなにかありませんか。次回はまたこの来年の時期ですね。市に対する要望なり、ご質問なりありましたらどうぞ。
委員	子どもが通う中学校では、ペットボトルのキャップやプルトップを生徒会やPTAで回収しているんです。私たちも協力しているんですが、子どもが卒業したら活動に参加しなくなりますよね。リサイクルできるものなので、市に出すこともできますが、何かをするために中学で集めているので、この団体ではこういう目的でペットボトルのキャップを集めています、というようなPRを市でもしてもらえたらと思います。
副会長	J Rなどの駅にあると聞いたことがありますね。
委員	それ以外にも、使用済みの切手などのリサイクルなどにも参加しやすいように一覧があれば、ごみにしないで社会貢献につながるのではないかと思います、市でPRしていただけたらな、と思います。
会長	コープやスーパーなどで置いてありますが、それは行政の範囲を超えていますか。
委員	商工会の女性部でペットボトルのキャップを集めて、ワクチンの購入に充てています。
副会長	たとえば、大津駅ではキャップの分別収集の箱の上に何万個集まってワクチン何人分になりましたという張り紙があります。そういうことが書いてあると、お家にあるキャップを持ってくるきっかけになるとは思いますが、市がやるというのとは少し違うのかと。市として収集以外に別に集めるというのは難しいのではないかと思います。
委員	市のごみの減量になるのではないかと、思うのですが。
事務局	市の範疇や企業のスタンスもあると思います。キャップや切手を集めるなどそれぞれの活動があり、企業や自治会、商工会、非営利団体でやっていただくことについては、それぞれの宣伝も兼ねてそれぞれの団体からの発信でお願いしたいと考えています。 市で情報を集めて、どれくらい集まってどれくらい効果があったのかを公表するのは難しいかな、と考えます。

会長	<p>それでは、ご意見が特にございませぬようでしたら、今後も年に一度、取り組みなどについての状況を委員の皆様にご報告いたしますのでよろしくお願ひします。</p> <p>それでは、次第3「その他」に入りたいと思ひます。事務局より説明をお願ひします。</p>
事務局	<p>そうしましたら、「その他」についてですが、議事録の承認についてでございませぬ。前年度と同様に各委員さんに送らせていただき、各自のご発言を確認いただいたものを調整し、最終的に議事録署名人の委員さんにご承認いただくということにさせていただきますと思ひます。</p> <p>今回の会議のご確認をいただく議事録署名人は、昨年度と同様に、会長・副会長を除く、委員名簿の最初の方と最後の方でお願ひしたいと思ひますがいかがでしょうか。</p>
会長	<p>皆様、それでよろしいですか。</p> <p>〈「異議なしとの声」あり〉</p>
事務局	<p>ありがとうございます。そうしましたら、昨年は最初と最後の委員にお願ひしましたので、今回は名簿順に横谷委員と佐藤委員にお願ひしたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。</p> <p>〈会議録署名人の了承〉</p>
会長	<p>どうもありがとうございます。それでは、本日の会議はこれで終了とさせていただきます。</p> <p>委員の皆様、本日はありがとうございます。</p>